

ベンチ等以外にも供給される木材があると思うが、全体的にはどのくらいの量が供給されるのか。

▼前田典彦交流林政担当課長
今回の補正予算で林業費、企画設計仕様作成図面の加工を提案しているように、大豊学園中心にはなるが、使用目的、設置場所については今後検討する。

木材は1月20日に供給される予定で、10㎡とプラスチックが見込まれる。

▼前野由和議員
国保会計、保険給付費の傷病手当金についての説明を。



▼西村佳子住民生活課長

新型コロナウイルス感染症または、感染症により労働できなくなった場合に、国保の雇用主から給与等が

支給されないときに、労務できなくなった3日目から労務できない期間の給与等を補償するものである。

▼佐藤徳治議員
消防団員の実団員数は。また嶺北他町村の定員充足率と比較してどうなのか。



▼平石稔総務課長

現在216人である。他町村については、ほぼ定員に近い数字となっている。本町の場合は216人から充足率9割を基準として定数を240人としたい。



令和2年出初式

▼上池如夫議員
ゆずバスの運行経路、停留所及び運行時間は教育委員会が定めるとあるが、学校と地域住民との時間の誤差が出た場合には対応を考えているか。



▼北村邦彦教育次長

ゆずバスの運行については定期的な朝の登校便と夕方の方の下课便。朝1便と夕方2便。西峰線と立川線については昼便を運行する計画

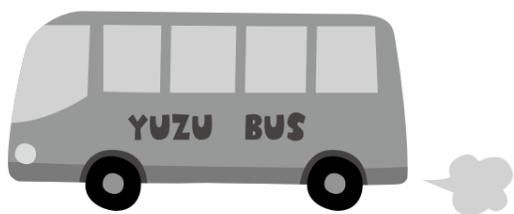
である。

住民と学校の通学時間のズレ等がある場合もあると思うが、どうしても学校の要請が優先となるので、住民の利用はゆずバス時刻表の便でお願いしたい。

▼上池如夫議員
JR、嶺北バスとの関連性もあり時間日程も季節ごとに変わると思うが、実際に乗り合いタクシー、福祉タクシーの活用を今後考えているのか。

▼平石稔総務課長
ゆずバスを利用できない方は、乗り合いタクシーの制度を利用していただきたいと考えている。乗り合いタクシーについては、来年度以降支援の対象を、現在の月水金から平日全てを対象とするよう計画している。

▼上池如夫議員
ゆずバス立川線について、最終便の仁尾ヶ内終点到車庫があればよいが、バスは大杉へ帰ってくる。そ



ういう場合に帰りの便にも乗車できる体制をとってはどうか。

▼北村邦彦教育次長
検討する。

町政を問う（一般質問）

問1

答

役場庁舎について
庁舎跡地についてどのように考えているか
2年程度を目途に策定する

▼小川智也議員



庁舎移転費用は。また庁舎跡地は新庁舎を建設する以外にも何か選択肢はあるのか。

▼大石雅夫町長

庁舎緊急移転費用は1億1,959万3,574円である。条例を改正しない限りは他の案はないが可能性はゼロではない。住宅整備や住宅改修、大豊町事務所位置条例（※）を含めて中長期的な考え方で計画を出したい。

（※）大豊町の事務所位置は、



庁舎跡地

▼小川智也議員
町営住宅整備と庁舎跡地利用については、同時進行を進めてもらいたい。

これを大豊町高須231番地に定める。ただし当分の間、大豊町津家1626番地に置く。

問2

答

大豊学園の教育方針について
オリジナルの教育方針とは
「英語教育」「生活科総合的な学習の時間」の2本を柱とする

▼小川智也議員

大豊学園は、来々4月開校に向けハード面・ソフト面でも新しい取り組みが進んでいる。コミュニティ・スクールの情報をリニューアルされたホームページで情報発信してはどうか。

▼鎌倉仁教育長



今年度中に大豊学園のコミュニティ・スクールを設置し、開校と共に本格的に取り組みを開始する。また、ゆとりすと広報誌にもコミュニティ・スクールを紹介し、おおよそ家サポーター（大豊学園応援団）を全戸に配布し、募集している。今後はホームページで

問3

答

大豊学園のオンライン教育について
オンライン教育導入に向けたネット回線無償化の再検討結果は
オンライン授業に対応できるがネット回線無償化は考えていない



大豊学園は、英語教育と

も大豊学園をPRし積極的に情報発信していきたい。

▼溝淵幸声教育委員会参事

▼小川智也議員
大豊学園開校に向けてオンライン授業に向けての取り組み状況を聞く。

▼鎌倉仁教育長

現在、小中学校の先生方が研修等に参加している。また、校長会等でタブレットを持ち帰った場合の取り扱いなどを検討しながら準備を進めている。

▼小川智也議員

オンライン授業にはネット回線が必要になる。以前無償化の検討を要請したが、その答えは。

▼鎌倉仁教育長

長期の臨時休業以外は児童、生徒がタブレットを持

生活科総合的な学習の時間を二つの大きな柱として取り組みを進めていて、生活科総合的な学習の時間は、おおよそ家サポーター登録を通じて町内の方々からご協力を得ながら学校の教育活動を行う計画である。現在、学校にお力添えをいただける方を募集している。